# **CASE HISTORY**

## Clamp and Power line Protection at Wind Power Transfer Station

(風力発電所でのクランプと電力線の保護)



## DATE

October 2018

### **LOCATION**

Brazil

## **CUSTOMER**

Omega Energy

## **CORTEC® REPRESENTATIVE**

Corr Solutions Brasil

4119 White Bear Pkwy, St. Paul, MN 55110 USA Phone (651) 429-1100, Toll free (800) 4-CORTEC Fax (651) 429-1122, E-mail: info@cortecvci.com

ch619 12/2018 Page 1 of 2

### **PRODUCT**

VpCI®-368

VpCI®-384

VpCI®-396

VpCI®-415

MCI®-2020

MCI®-2005

ElectriCorr® VpCI®-239

MICRO-CORROSION INHIBITING COATINGS POWERED BY NANO VPCI®

### **PROBLEM**

風力発電所の送電線に取り付けられているクランプは、設置後、間もなく激しく腐食しました。 これは、設置されている場所が海の近くにある強風と砂が巻き起こる厳しい環境によるものでした。

## **APPLICATION**

防錆処理の作業開始前に中継基地の電源を切りました。次にクランプを取り外し、機械的な研磨により腐食の大部分を除去しました。次に、洗浄防錆剤の VpCI-415 を使用して部分洗浄し、乾燥後、エレクトリコア VpCI-239 (屋外用接点防錆剤)を塗装コーティング剤が塗れないクランプの内側に塗布しました。次に、VpCI-396 をプライマーコートとして塗布し、2~3 時間乾燥させ、VpCI-384 をトップコートとして塗布しました。 らに、クランプの両側のワイヤーのセクションは、汚染物質のさらなる侵入からワイヤーを保護するために VpCI-396 でコーティングしました。下部には、VpCI-368WAX 状硬化油性防錆剤が変電所周辺の可動部品に使用されました。最後に構造物として、MCI-2020 をコンクリートと支持構造との間と周辺に塗布されました。そして、風力発電所の補修部分のコンクリートのモルタルにMCI-2005 を混ぜこみ、内部の鉄筋を保護しました。



## **CONCLUSION**









4119 White Bear Pkwy, St. Paul, MN 55110 USA Phone (651) 429-1100, Toll free (800) 4-CORTEC Fax (651) 429-1122, E-mail: info@cortecvci.com www.cortecvci.com

ch619 12/2018 Page 2 of 2



Environmentally Safe VpCI®/MCI® Technologies



翻訳 : 株式会社ネクサスCT (http://www.nexus-ct.co.jp) TEL : 045-353-8337 / FAX : 045-353-8338

E-Mail: cortec-hp@nexus-ct.co.jp

